

吉野ヶ里遺跡「魅せる収蔵庫」整備検討事業

2,800万円

世界に誇る佐賀の大切な財産「吉野ヶ里遺跡」



“謎のエリア”石棺墓に続く墓域の発掘を継続中!

収蔵に関する現状

- ・ 出土品は学術的価値が高いが分散されて収蔵
- ・ 収蔵容量の限界、収蔵施設の老朽化



コンテナ約5万箱

そこで 圧倒的な量の「本物」の出土品を、
収蔵したまま見せる「魅せる収蔵庫」に挑戦

- 「魅せる収蔵庫」
- ・ 膨大な埋蔵文化財資料を収蔵したまま展示
 - ・ 収蔵品の本物の価値と圧倒的な数量で、来場者を魅了



R8年度 基本構想・基本計画を策定

R8.3月

展示研究の最先端を走る東京大学総合研究博物館と連携協定締結、全国的に例のない「魅せる収蔵庫」創設に向けた構想・計画を策定

- ・ 東大総合研究博物館が持つ、高度な知識・技術、ノウハウを活かす
- ・ 東京大学の考古学との継続的な調査が可能に

新たな埋蔵文化財の収蔵に挑戦、吉野ヶ里遺跡の価値を高める